

濁度自動計測システム（ソーラー電源対応）

濁度自動計測システムは、ソーラーパネルと充電式バッテリー、チャージコントローラを使用した通年計測システムです。ロガーのプレヒート機能（小型バッテリー式）を使用し測定時のみ電源を供給します。濁度センサーは高精度耐久性センサーでコストパフォーマンスに優れています。ソーラーパネルの設置には単管パイプを使用することができます。



濁度計 TBV シリーズ 0~5000NTU 最大



濁度計 TB180 シリーズ 0~30000NTU 最大

センサー仕様	濁度センサー	TBV シリーズ	TB180 シリーズ	対応
測定方式	90°赤外分光式または 180°後方散乱式			
測定範囲	0...5,000NTU または 0...30,000NTU まで選択可能			
精度	±1% (25°Cの時)			
ゼロドリフト時	±0.2NTU 未満			
電源	8...30VDC 15mA 電源 ON 40mA 測定時 (+60mA ワイパー動作時)			
動作環境温度	-10...40°C、収納時温度：-20...50			
データ入力	1ch			
入力範囲	-5...+5V			
データ数	60,000 データ (10 分インターバルで約 1 年以上メモリーできます)			
記録間隔	1...30 秒、1...60 分			
電源	単三アルカリ電池 (LR6) 電池寿命約 2 年 (1 分記録)			

Senecom, Inc.



Senecom 株式会社 セネコム

〒332-0032 川口市中青木 1-1-25 小林合同会計ビル 1F

TEL: 048-242-0770 FAX: 048-242-0771

info@senecom.co.jp <http://www.senecom.co.jp>